

LIBERAL&DEMOCRATIC

自由民主

発行所 自由民主党本部 郵便番号 100-8910 東京都千代田区永田町1-11-23 電話 東京 03(3581)6211(代表) <毎週火曜日発行>



自由民主党ホームページ URL http://www.jimin.jp/

令和5年統一地方選挙公認候補者一覧 京都府議会議員

候補者の詳細情報は自民党京都府連のHPでご覧いただけます https://www.kyoto-jimin.jp/



Grid of candidate portraits and names for the Kyoto Prefecture Assembly election, organized by district and ward. Includes names like 津田ひろや, 宮下ゆきこ, 石田宗久, etc.

私たちは、府民の皆様の安心・安全を守るために、がんばります!

1 安心できる健康・医療・福祉

新興感染症などの発生にも対応できる、健康危機管理・保健・医療・介護体制のシステムづくりを進める。また、医療・介護・福祉の連携強化と人材確保を進めるとともに、質の高い、持続可能な医療・介護・福祉サービスを受けることができる環境整備に取り組む。さらに、健康寿命の延伸や高齢者の社会参加を促進するとともに、社会的に弱い立場にある方々が地域で安心して生活できる京都づくりを進める。

2 災害・犯罪等からの安心・安全

危機管理体制を充実し、ハード・ソフトを組み合わせた防災・減災対策を着実に推進することで、激甚化・頻発化する自然災害への対応力の強化を図る。また、先端技術の活用を図り、地域住民が一体となって府民の防犯・交通安全意識の向上をめざすことで、犯罪・交通事故の起きにくい社会づくりを進める。

3 子育て環境日本一・京都

「人と地域の絆」を生かし、「社会で子どもを育てる京都」の実現に向けて、「子育て環境日本一」の取組を進化させるとともに、少子化対策を推進する。また、一人ひとりの能力や個性を伸ばして新たな時代に対応できる、魅力ある教育環境づくりを進める。

4 誰もが活躍できる生涯現役・共生の京都

尊厳と人権が尊重され、それぞれの幸福を最大限に追求することができる社会をめざし、誰もが活躍できるダイバーシティの高い社会の実現に向けた取組を推進する。また、府民のキャリア形成を支援し、生涯にわたって社会参加できる、京都づくりを進める。

5 共生による環境先進地・京都

オール京都体制で「2030年度温室効果ガス排出量▲46%京都チャレンジ」に向けた取組を進める。また、里地里山の保存・利活用を進め、優れたまちなみや景観、自然環境、生活環境を保全・創出することで、自然と共生する地域社会づくりを進める。

6 未来を拓く京都産業

産業創造リーディングゾーンを府内各地に配置して、グローバル産業が創出され続ける京都産業を構築していく。また、中小企業の経営安定と大学や多様な企業の集積など強みを生かし、人材不足や事業承継への対応、国内外の市場開拓への支援を行う。さらに、京都府産農林水産物の世界ブランド化や新たな需要開拓を促進し、次代を担う人材確保と育成を進めることで、農林水産業の持続可能な成長を図る。

7 文化の力で世界に貢献する京都

文化庁の京都移転や2025年日本国際博覧会の開催を生かして、京都からの文化創造・発信を行うとともに、多彩な交流を図ることで、「文化の都・京都」づくりに向けた取組を展開する。

決起大会

と き 令和5年3月5日(日) 午後1時より

ANAクラウンプラザホテル京都 〒604-0055 京都市中京区堀川通二条下ル土橋町10番地 Tel: 075-231-1155(代表)



令和5年統一地方選挙公認候補者一覧 京都市議員

候補者の詳細情報は自民党京都府連のHPでご覧いただけます <https://www.kyoto-jimin.jp/>



Grid of 24 candidate portraits with names, districts, and terms. Includes candidates like 山本 恵一, 谷口 みゆき, 中村 三之助, etc.

市民の一人ひとりが、安心・安全に暮らせる京都に!

総務消防

- 行財政改革計画の着実な実行を担保する新たな条例を制定し、これらの取組により、持続可能な財政運営を確立します。
●子育て世代の人口流出対策は喫緊の課題であり、安心して子育てができる環境整備や支援策、住みやすいまちづくりの充実など、若い世代に選ばれる都市を目指します。

文化環境

- 自治会・町内会への加入促進や地域の特性に応じたまちづくりの支援、多様な主体との連携支援により地域コミュニティの活性化を推進します。
●機能強化され、京都に移転する文化庁との連携の下、京都の豊かな文化遺産を次世代に引き継ぐとともに、その有効活用に取り組みます。

教育福祉

- 新型コロナウイルス感染症をはじめとした、感染症対策などに万全の対策を実施し、市民の命と健康をしっかりと守ります。
●9年連続で達成している保育所待機児童ゼロの継続など、子育て環境日本一の実現のために子育て支援の強化を図ります。

まちづくり

- 将来にわたり持続可能な都市の構築を実現するため、京都駅南部やらくなん進部、東部方面の外環状線沿道などにおける大胆な都市計画の見直し等により、働く場の創出や住宅などの立地を誘導します。
●市民や事業者との連携のもと、空き家や中古マンションといった既存住宅の活用・流通促進など、多様な選択肢のある住宅の供給促進を図り、若年層・子育て世代をはじめ誰もが暮らしやすいまちづくりを進めます。

産業交通水道

- 市バス・地下鉄の乗客数を新型コロナウイルス感染症流行以前に戻すよう、利便性向上に取り組み、市民の足を守ります。
●市民のライフラインである上下水道を安心・安全に運営するために、大型の配水管更新事業を確実に実行するとともに、近年多発する豪雨に耐えられる雨水幹線の整備を一層進めます。

私も自民党は、令和5年4月の統一地方選挙において自信と責任をもって京都府議会議員選挙30名、京都市議会議員選挙24名を公認候補者として決定しました。安心安全、魅力や活力に満ち溢れ、未来に責任を担う京都のまちづくりを同志とともに推し進めてまいります。皆様のご支援、ご協力をわれわれ自民党に賜りますようお願い申し上げます。

自由民主党京都府支部連合会会長 西田昌司

